

「アルパカ風ヒートクッション」不具合のお詫びと回収に関するご案内

令和2年 1月20日
お客様 各位

「アルパカ風ヒートクッション」不具合のお詫びと回収に関するご案内

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。
弊社「アルパカ風ヒートクッション」の不具合により、皆様方に多大なご心配、ご迷惑をおかけしておりますこと、深くお詫び申し上げます。

この度、弊社の「アルパカ風ヒートクッション」に不具合があることが判明しました。詳細としましては「アルパカ風ヒートクッション」の内部で、配線のもつれ・ねじれ等にて一部が高温状態となり、断線し、商品が焦げるといった症状が生じ、「アルパカ風ヒートクッション本体」から、車のシートに転移して痕が残ると言う事例が発生しました。

本件の原因を徹底的に分析して調べたところ、輸入国の中国へ指示した配線が、指示した内容と異なる状態で製造されている事がわかりました。それに伴い、配線の設計不良、並びに、断線時の安全性が失われていることが判明しました。出荷前検査では、外観検査、通電確認などの検査を実施いたしましたが、不具合部分が目に見えざる箇所であった為、出荷前検査で気付くことが出来ませんでした。弊社の製造管理を見直し、今後このようなことが起こらないように精進いたします。

在庫製品は無論、既に客先に出てる製品についても「アルパカ風ヒートクッション」の全てを回収することが決定されました。

つきましては、皆様には、多大なご負担をおかけしますが、「アルパカ風ヒートクッション」の回収にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具